



里山通信

『蒲沢(かばさわ)』

第8号

平成18年2月22日発行

発行責任者

里山ねっと「赤坂」

代表 和田 伸太郎



「枝打ちは樹木の成長が休止する期間に行われ、2月～3月が最適だといわれます」

2月19日(日)、昨年11月に続いて、2回目の枝打ち作業を行いました。今回は、赤坂ニュータウンから17名の方が参加され、他にゲスト参加が6名、それに仙台森林管理署から堀内次長、畑田森林官が指導に来てくれました。幸い天気にも恵まれ、残雪が残るヒノキ林のなかに入り、お昼過ぎまで枝打ち作業を行いました。2時間ほどの作業でしたが、参加者から「もっと続けた

かった」という声があがるほど楽しく作業が出来ました。写真でもおわかりいただけるようにヒノキ林が見違えるように明るくなりました。作業終了後、世話人の方が昨夜から準備してくださった豚汁がふるまわれ、参加者一同、大変おいしくいただきました。これで、今年度の里山ねっとが予定した行事は、すべて無事終了しました。この日に入会いただいた方を含めて里山ねっとの会員も30名を超えました。春はすぐそこまで来ています。今度は、マンサクの咲く雑木林でお会いしましょう！

